

## PTAB の David Ruschke 首席判事が 9 月 2 日付で上級特許アドバイザーに就任

2018 年 8 月 17 日

JETRO NY 知的財産部

柳澤、笠原

米国特許商標庁（USPTO）の David Ruschke 首席判事が、9 月 2 日付で PTAB の首席判事を退き、USPTO 特許局内に新設される上級特許アドバイザー（Senior Adviser to Patents）に就任すると報じられた<sup>1,2</sup>。

上級特許アドバイザーは、PTAB と特許審査を管轄する特許局との間のコミュニケーションをより円滑にすることによって、両者の一層の連携強化を図ることを目的に設置されるものであるとのこと。

USPTO は、今後、新しい PTAB 首席判事の選考を進めることとなるが、新 PTAB 首席判事が任命されるまでの間は、現 PTAB 副首席判事の Scott Boalick 氏が首席判事代行（Acting Chief Judge）を務めるとのこと。

（以上）

---

<sup>1</sup>Bloomberg Law: <https://www.bna.com/ruschke-patent-board-n73014481744/>

<sup>2</sup> Law 360: <https://www.law360.com/ip/articles/1073575/ptab-chief-judge-stepping-down-for-new-adviser-role>